

(4面から続く)

所からバス停の上屋やベンチの設置に取り組んでいます。今年度からはバス事業者が上屋やベンチ等を設置する際、早期着手、早期実現できるよ

の設置が待ち望まれますが、当局の所見を伺います。 都市部長 平成27年4月に本市とバス事業者との共同事業として座間市バス停留所上



吉田 義人 議員 《新政いさま》

人間ドック検査費用の一部助成を！

国民健康保険事業の保険給付費は、被保険者の高齢化や医療技術の高度化により、ますます増加傾向にあります。

せずに自ら人間ドックを利用して健康管理をしている保険加入者、つまり自助努力を行っている保険加入者に対しては助成がありません。



荻原 健司 議員 《新政いさま》

公共施設利活用推進で懸案事項の解決を

相模が丘5丁目地域はまとまった土地を取得しにくく公園整備は実現していません。小田急相模原駅前西地区市

街地再開発事業では、公共床の活用計画の一部として、子育て支援施設と保育施設が盛り込まれています。例えば、

相模が丘5丁目にある相模が丘東保育園を再開発地区に整備される施設へ移転すること

きたいと考えています。 福祉部長 再開発地区の公共床を活用した保育園の整備



伊藤 正 議員 《新政いさま》

座間市の発展に向けて

シティプロモーションについて、日産跡地に計画されている大型商業施設イオンモールの現在の状況を伺います。

入谷地区の住居表示は、平成30年度の実施に向け事業を進めています。平成27年度は入谷地区住居表示検討会を立ち上げ、住民参加型の会議で



次に、住居表示について、入谷地区での実施に向けての現在の状況を伺います。また、市民の安全・安心につながる住居表示の実施は市内全域で不可欠であると考えますが、

また、住居表示の実施については、緊急車両の出勤時間や急患の搬送時間の短縮につながるなど、市民の安全・安心な生活の確保につながると考えますので、今後も地域の皆様のご理解を得ながら実施してまいります。



星野 久美子 議員 《日本共産党》

公費による国保加入者への負担軽減を

現在、日本では国民皆保険制度をとっています。全ての国民が職域保険、地域保険、後期高齢者医療制度のいずれかの保険に加入していますが、

入者の負担軽減、とりわけ低所得者の負担軽減のために使っていたきたいと考えますが、見解を伺います。 健康部長 国民健康保険加入者で、所得が200万円以下の方は72%と高い割合となっています。無保険者の数については把握していません。



佐藤 弥斗 議員 《さま大志会》

生活困窮者自立支援に民間活力導入を！

生活困窮者自立支援事業は、民間活力であるNPO法人などと連携する必要があると考えます。市内で介護認定前の生活支援事業などを行っているNPO法人では、支援により生活困窮の状態から前進させるなど一定の成果が出ています。NPO法人との協働は、

ネットワークづくり、包括的な支援体制づくり、自立した生活を継続するための社会資源の整備を行うことが重要と考えています。これら全てを行政の力だけで担うことはできないので、NPO法人やボランティア団体との連携は非常に重要なものと認識しており、今後もパートナーシップの醸成に努めていきます。 食糧支援体制として市内でフードバンクを行うNPO法人の活動が実現した場合には、素早い対応が行われるだけでなく、自立相談支援事業での早期の支援開始になることもありますので、積極的に連携していききたいと考えています。



福祉部長 生活困窮者の自立支援を進めるには、生活困窮者を早期に把握する地域の



15 予算決算常任委員会

代表者会議

16 議会運営委員会

18 第4回定例会本会議

議会だより編集委員会

議会報告会開催委員会

21 広域大和斎場組合議会

第2回定例会

22 高座清掃施設組合議会

第3回臨時議会

1 18 議会改革特別委員会

25 公明党行政視察：福岡

長崎県長崎市(27)

29 県央八市議会議長連絡

協議会議員合同研修会

：海老名市

議会だより編集委員会

2 4 全国市議会議長会基地

協議会第79回総会：東

京都千代田区

10 基地対策特別委員会税

察：米海軍厚木航空基

地、米陸軍キャンプ座

間